

“2017”中期成長戦略と重点施策について

2017, May 9th

ヒロセ電機株式会社

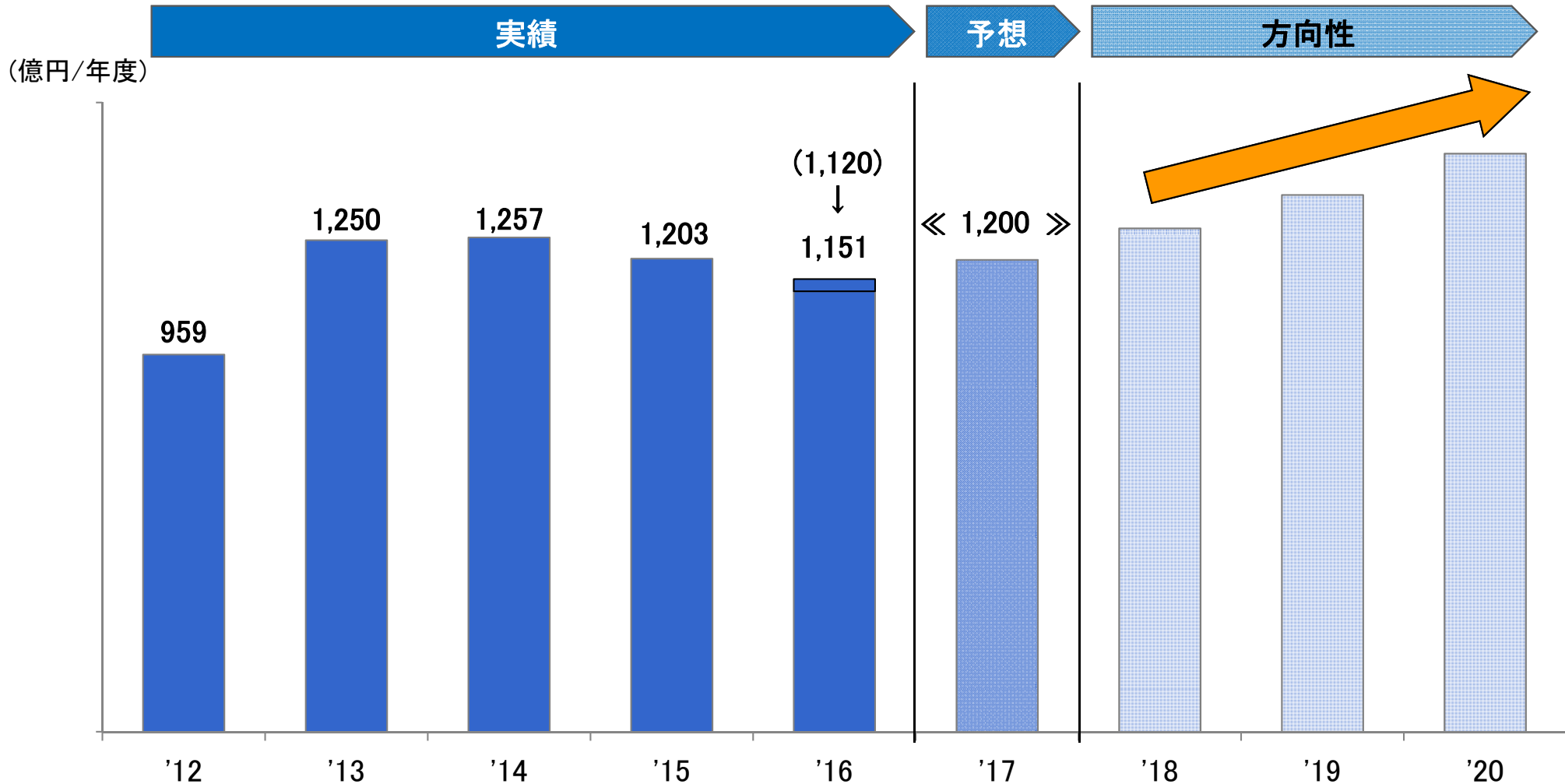
社長 石井 和徳

注意事項

本資料には、ヒロセ電機の現時点における予測に基づく記述が含まれています。

これら将来に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性その他の要因が内在しており、当社における実際の業績と異なる恐れがあります。ご承知おき下さい。

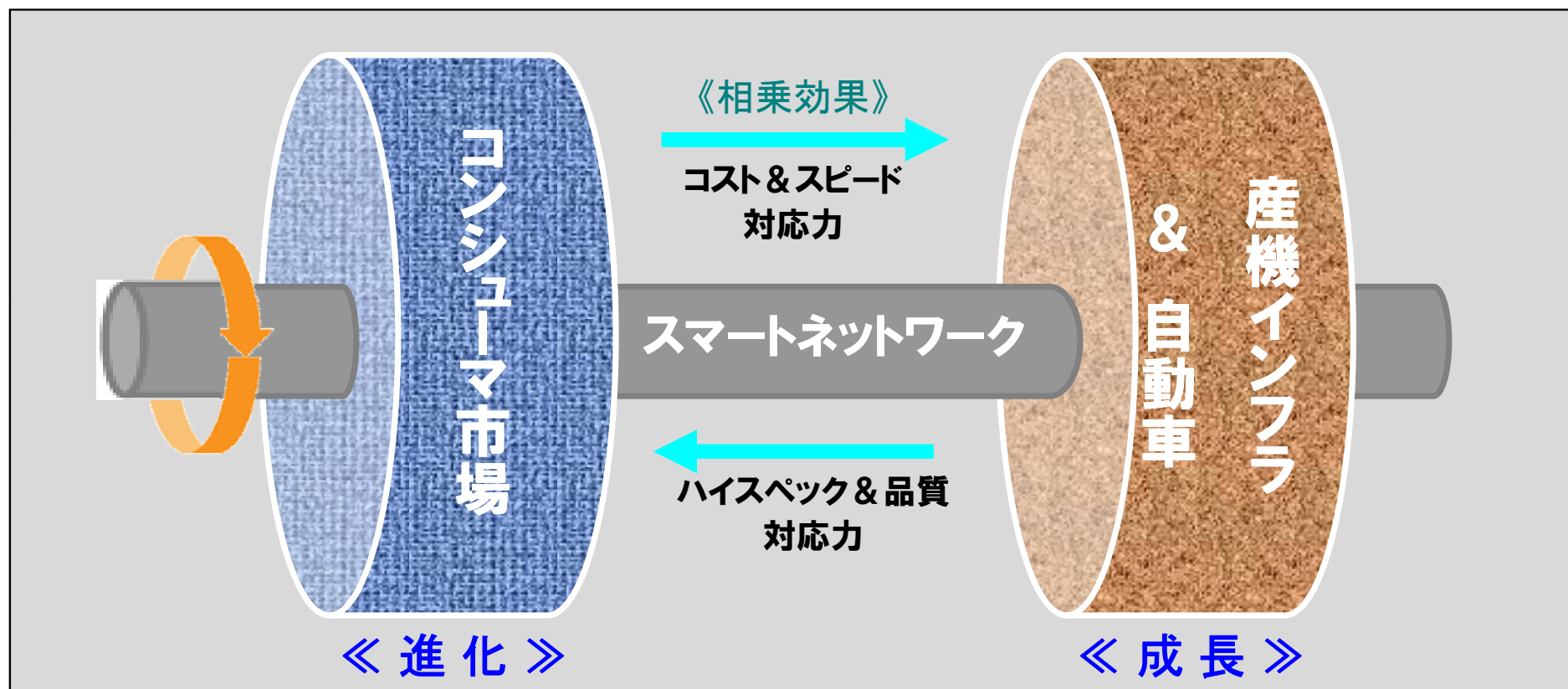
高収益経営を維持し中期的に売上成長



--- → 2016年マイナス成長予想をボトムに価値ある継続成長へ

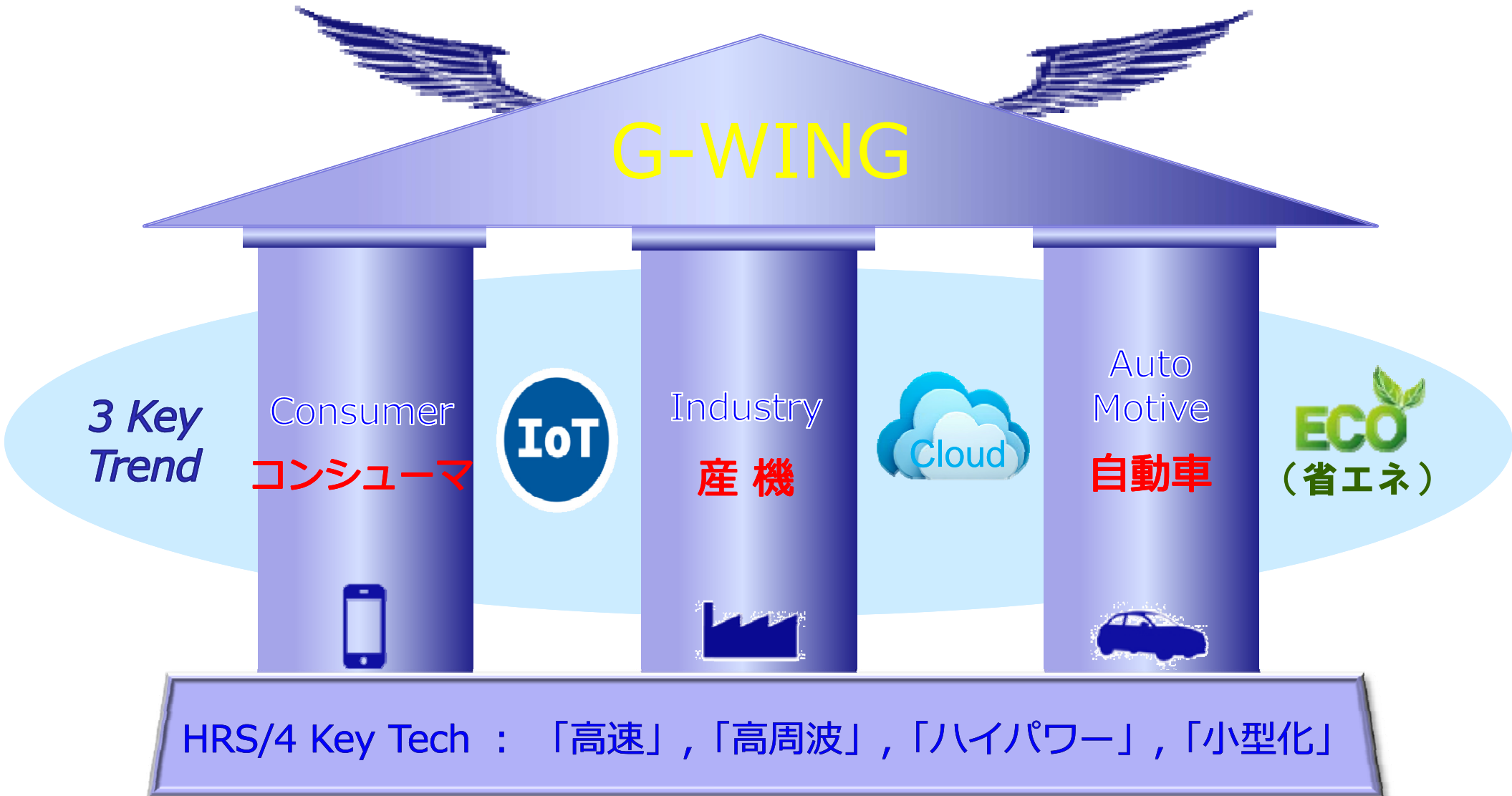
〈プラス〉 より実感ある中期計画 ⇨ さらに次なる展開へつなぐ

■ 基本的な方向性



→ [進化: コンシューマ] & [成長: 自動車、産機インフラ] の両輪で継続成長!

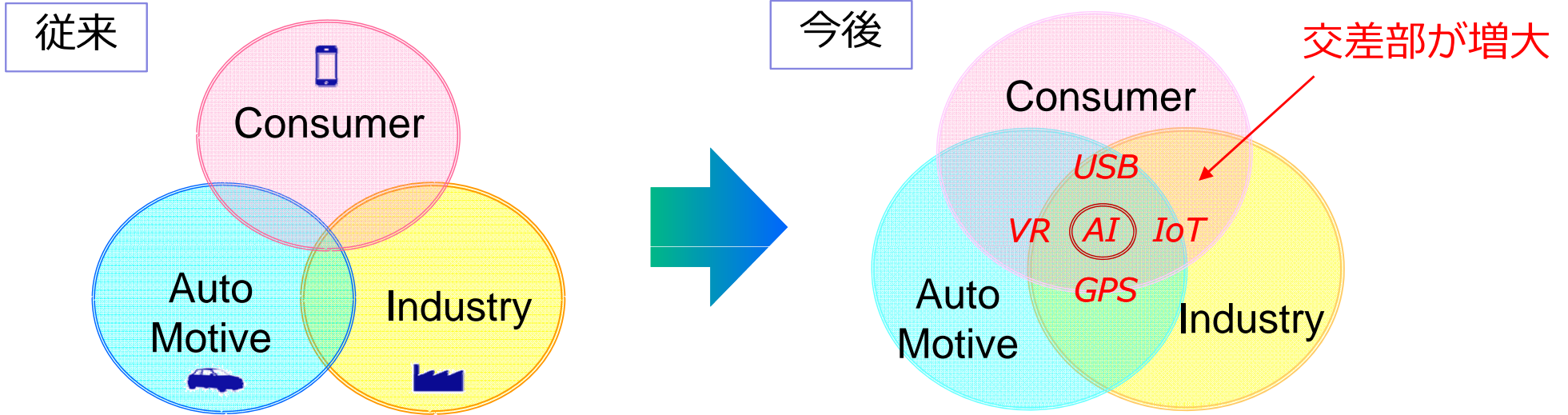
中期計画 Rev-Ⅱ



力強い3本柱を形成し、中計G-WINGを達成する

各分野の技術の融合から大競争時代へ

※ 注力する主要3分野の技術融合イメージ

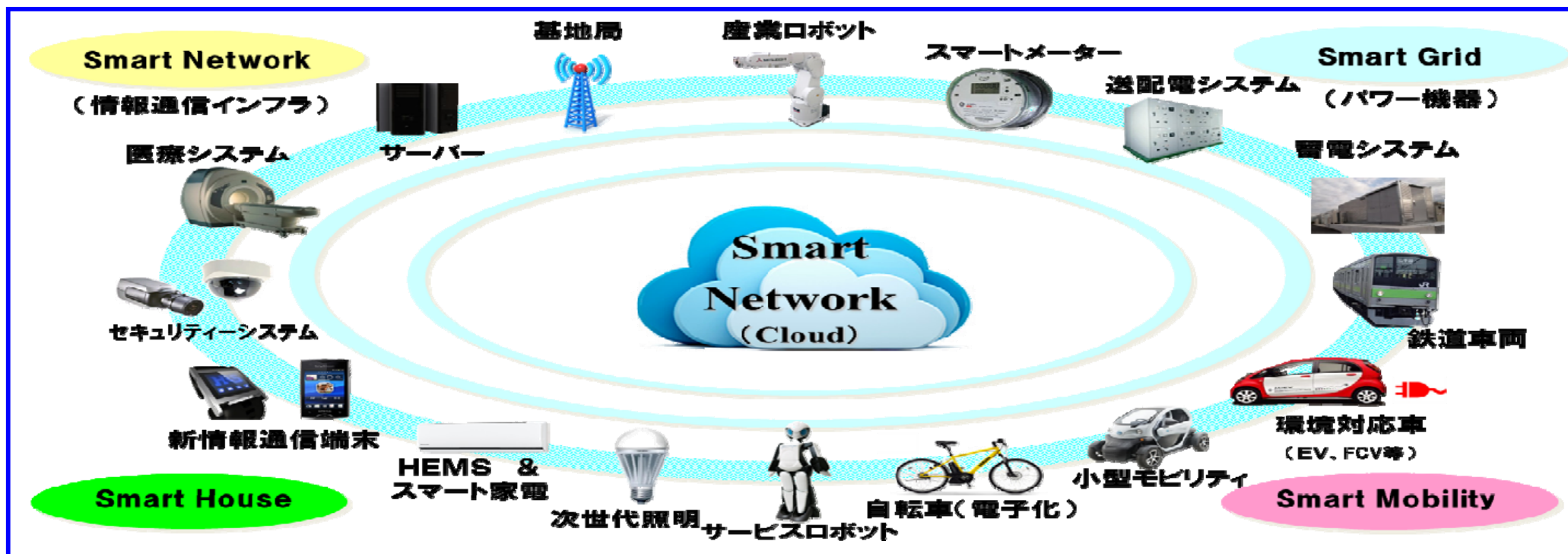


各分野の発展・拡大 ~ 各々で進化した技術が融合 ~ そして更に進化

業界の垣根がどんどん低下 ⇨ 互いの分野への参入が活発化

1 繋ぐビジネス 拡大への期待感大

2 市場・お客様のHRSへの期待：積極的な分野横断・融合の提案



「キートレンド」: 「IoT(全てが繋がる世界)」「クラウドロニクス」「ECO(省電力)」

「キーテクノロジー」: 「高速」、「高周波」、「ハイパワー」、「小型化」への取組み強化

戦略投資

技術開発

- ◆高速、高周波伝送技術
- ◆高電流、耐環境技術
- ◆金型加工技術、めっき技術

工場・設備

- ◆国内外工場の増強
- ◆超精密加工設備
- ◆自動車/産機向け試験・評価設備

ITインフラ

- ◆各種基幹システムの強化
- ◆コミュニケーションシステムの充実
- ◆意思決定支援システムの整備

HIROSE KOREA (新)精密コネクタセンター



2017年1月 稼働



一関 試験センター増築



完成イメージ

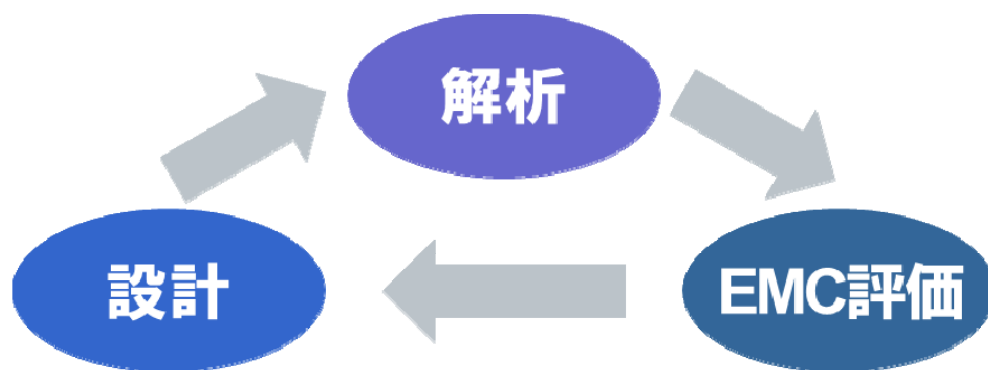
2017年度内に稼働予定

2017年4月 横浜センターにEMC試験室(電波暗室、シールドルーム)を開設

電波暗室



シールドルーム



解析技術と融合させることで「設計品質」と「開発スピード」の向上につなげる



昨年、9月15日・16日（東京）、11月16日・17日（大阪）にて開催。
 皆様のおかげで 前回比140%、6500余名の来場者をお迎えすることが
 出来ました。皆様のお声を 未来プロダクトに展開して参ります。

本社 1989完成(東京)



東北ヒロセ電機(宮古) 1974



横浜センター 2011完成(横浜)



中部営業所 (刈谷)
※2017年3月移転

関西支店(大阪) 1977

北関東営業所
(宇都宮)2015

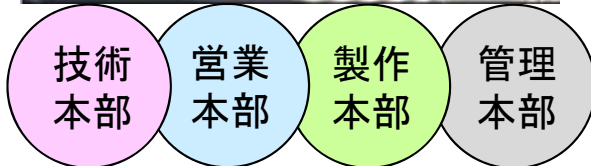
一関ヒロセ電機 1994



郡山ヒロセ電機 1982



西日本営業所(広島)
※2017年7月予定



開発と営業を集約した
新社屋「横浜センター」
2011年11月開設



中国

営業所: 深川2003、北京2010



上海2001
(品管含む)



蘇州2007



東莞2000

韓国 (始興)1985

台湾
(台北)1987



インド
ヒロセ インディア
2016年12月設立
(バンガロール) 2011
(デリー)2012



香港1999



マレーシア1989
(ペナン)2012



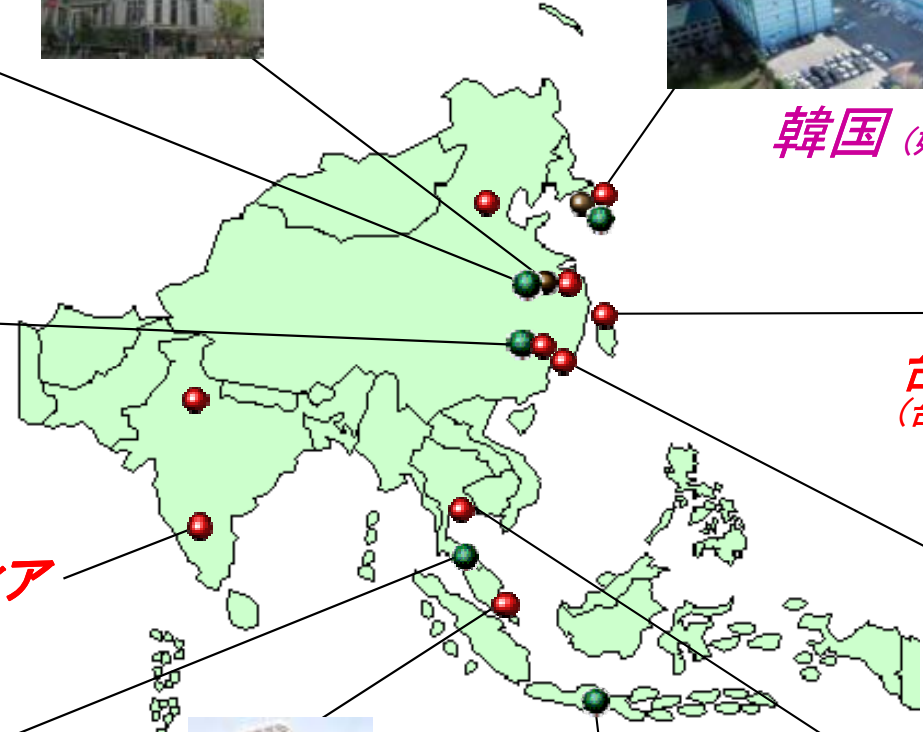
シンガポール1995



インドネシア1995

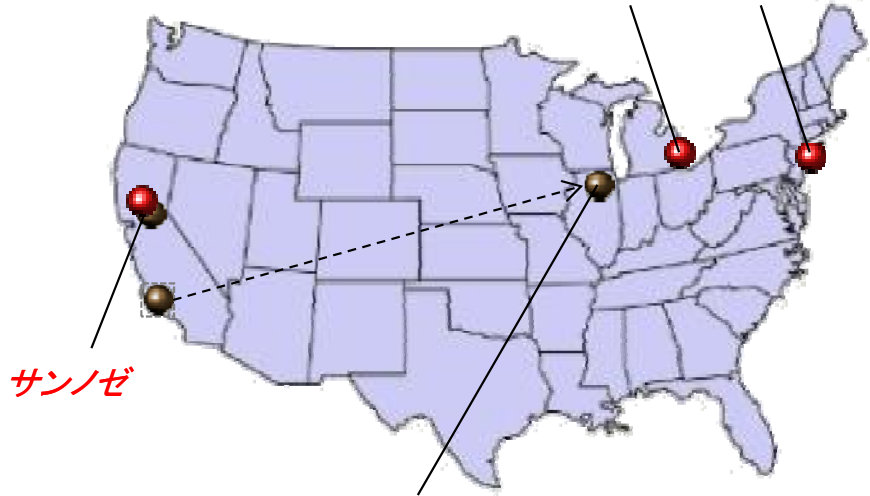
タイ(バンコク)2015

- 営業所
- 工場
- R & D



USA

デトロイト ボストン



サンノゼ

シカゴ US HEADQUARTER
(シミバレーより移転 2016)



フィンランド (タンペレ) 2008

オランダ (アムステルダム) 1999



フランス (パリ) 2014

ドイツ (シュトゥットガルト) 1988
(ハノーバー) 2014
(ニュルンベルグ) 2014

イギリス (ミルトンキーンズ) 1988



- 営業所
- R & D

〈〈〈創業80周年：2017（H29）年〉〉〉

➤ 『G-WING』達成へパワーUPを図る

- 〈1〉モノづくり力の探究
- 〈2〉技術開発力の強化
- 〈3〉Global対応力の加速



➤ 『80⇒100周年』に向けて、「HRSの来たる飛躍」を実行・加速させる1年とする